

# 学校支援のまとめ (地域学校協働活動)



秋の稲刈り協働作業 (照小、10月14日)



PTA時の託児 (市来小、1月19日)



ニンニク栽培の協働作業 (生冠中、10月8日)



駅伝大会の交通整理 (申中、11月24日)

R4年度 学校支援実績 支援回数 3,696回 支援人員 12,508人

学校支援ボランティア登録状況 (個人 273人 企業 52社)

協力していただいたボランティアの皆さん、ありがとうございました。

いちき串木野市教育委員会社会教育課

電話 0996(21)5128

FAX 0996(36)5044

E-mail [shakyo1@city.ichikikushikino.lg.jp](mailto:shakyo1@city.ichikikushikino.lg.jp)



# 地域住民が支援する「地域の中の学校づくり」令和4年度活動事例

## 1 伝統芸能の学習



棒踊りの指導（川上小、9月7日）

## 2 家庭科・音楽の学習

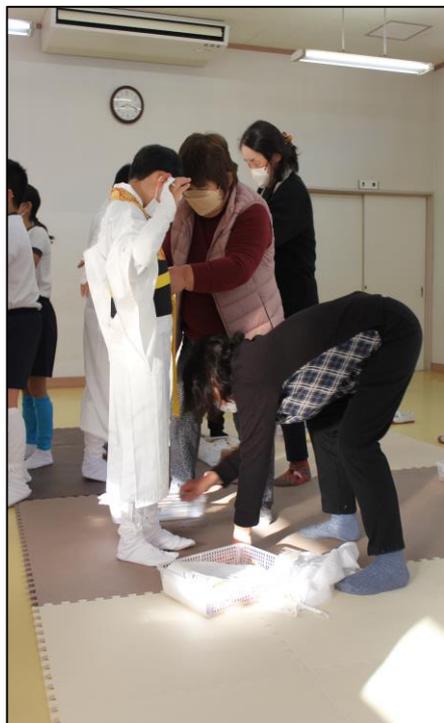


ミシンの練習（串小、11月24日）

## 3 総合的な学習



ヒラメの放流（羽島小、5月17日）



虚無僧踊り（旭小、2月16日）



箏の練習（旭小、1月16日）



マグロの出前授業（照島小、10月7日）



和楽器の練習（西中、2月20日）



面接の練習（生冠中、1月13日）

## 学校応援団の期待される効果

### 《学校にとって》

学習環境が整備され、地域の学校に対する理解が深まり、教育活動の充実や安全確保につながります。また、地域の中の学校という意識が高まり、学校と地域の連帯感が深まります。

### 《子どもたちにとって》

きめ細かな支援により多様な体験が可能になります。また、地域の人々と触れあうことで、郷土への愛着が深まり、規範意識やコミュニケーション能力の向上につながります。

### 《地域にとって》

地域の人々にとっては、自分が学んだことや経験したことを生かす場が広がり、生きがいがいつくりにつながります。また、人々の絆が深まり、地域の教育向上や地域の活性化につながります。

# 始めてみませんか、学校支援活動（学校応援団！）

～ 自分のできるレベルを選んで支援していただいています ～

## ◆レベル1 自分のできる時間と範囲で支援する。

【安全対策関係】散歩やジョギング、買い物、作業の合間などに登下校中の児童生徒の安全を見守る。

【学校行事への参加】学校で実施される「地域が育む『かごしまの教育』県民週間」、運動会、文化祭、学習発表会などの学校行事に参加する。



学校行事への参加

## ◆レベル2 自分ができる時間で一定の回数で支援する。

【安全対策関係】週に数回程度、児童の登下校の時間帯に自分の家の付近を散歩しながら、登下校中の児童生徒の安全を見守る。

【環境整備】近くの学校のPTA奉仕作業等に参加する。



交通安全見守り

## ◆レベル3 自分ができる範囲で決まった時間の中で支援する。

【安全対策関係】登下校中の安全の見守りとして、登校時間や下校時間の決まった範囲の中で声かけや見守り活動をする。

【環境整備】学校の要請に応じて落ち葉拾いや草取りなどの作業等に参加する。



海岸の清掃

## ◆レベル4 学校の要請に応じて、決まった時間の中で支援する。

【安全対策関係】活動時の見守り活動（避難訓練や社会科の見学など、活動時の安全指導や活動補助など）を実施する。

【環境整備】学校施設等の補修や整備、樹木のせん定などの作業に参加する。

【総合的な学習の時間等】体験活動（植え付け・収穫、芸能の保存等の指導及び支援をする。）



田植え



脱穀



イモ植え



玉ねぎの収穫

## ◆レベル5 学校の要請に応じて、教科指導や自分の経験等を生かして支援する。

【教科指導】小・中学校の教科等（実技や実習等を伴う学習など）を支援する。

【その他】教科の個別学習の支援・読み聞かせ活動・部活動・水泳・陸上などの指導補助をする。



案山子づくり



書写



凧作り

# 未来を担う子どもたちの成長を地域で支える体制づくり

学校支援は、令和3年度から各校に地域学校協働活動推進員が配置され、活動しています。各校推進員が、学校の要望を聞きながらボランティア（支援者）を探し、ボランティアの方たちが授業や学校行事などを手助けしてくださいました。

令和4年度は、以下の方々が推進員として活動されました。

学校名	推進員名	学校名	推進員名
串木野小	西田 憲智	串木野中	中村 安弘
照島小	大磯 守子	串木野西中	萬造寺 輝男
羽島小	平石 美佐子	羽島中	枇榔 秋信
旭小	平田 隆一	生冠中	松田 昭和
生福小	木場 與一郎	市来中	上原 順子
荒川小	中野 伸一	市来小	下池 絹代
(敬称略)		川上小	田 澁 明

## ボランティアの募集と学校応援団だよりの発刊

～できることを できるときに できるところから～

「PTA 時の託児」、「登校、下校時の安全見守り」、「教科指導（調理、ミシン、音楽）等」のボランティアを募集しています。

学校と地域の協働活動について「情報紙 学校応援団だよりの」を発刊し、小中学校の保護者等に配布しています。読みやすい記事づくりを心掛けます。

「ボランティアに参加して頂ける方」、「情報紙でのお気づきの点」等があれば、社会教育課にご連絡をお願いします。

学校応援団だよりの記事例：まぐろの出前授業、照島小、川上小（10月7、14日）

鹿兒島まぐろ船主協会羽根田会長から、いちき串木野市は「まぐろの町」であり、まぐろの漁船数や水揚げは日本有数であるので、まぐろ漁業について理解を深めて欲しいとの挨拶がありました。その後、まぐろ漁業全般についてDVDを見ました。

